

## マスターズでの記録の変遷

高校から始めた陸上競技を25歳の時、故障を抱えながらも日本選手権の400mリレーで5位となり、引退。最高記録は、100m11秒1、200m22秒3、400m50秒0で、国体へは3回出場するも、全国大会においては個人種目での決勝進出はできずに終わる。

その後、故障も癒え30歳代で走ったりはしたが、次第に競技から遠ざかり、39歳の時にマスターズを目指し、練習を再開した。

しかしながら、最初の全日本マスターズ(山梨)では、力の差を思い知らされ、奮起し、練習に励み、記録もよくなってきたのもつかの間、負荷のかけすぎで故障し、以後はだましましの出場となる。

目標の20年連続出場を達成、後は60歳での12秒台をめざし、故障を克服しながらのチャレンジは続く。

年度	年齢	100m	200m	400m	コメント
2	40	11秒9	24秒8	55秒6	スポレク和歌山400m 3位
3	41	12秒0	24秒3	54秒5	全日本(宮崎)400m 4位、最終日のみの出場、200mに出たかった!
4	42	11秒6	24秒1	55秒6	全日本(鳥取)200m 4位、リレー日本新で優勝! 400mは所用のため欠場。
5	43	12秒02	24秒5	55秒69	全日本(神戸)400m 5位、200m9位、5月実施のため調整不足!
6	44	12秒2	25秒13	56秒68	全日本(上尾)400m 8位、春先からの故障のため、練習不足!
7	45	12秒00	24秒73	56秒77	全日本(平塚)400m 3位、200m8位!
8	46	12秒18	24秒85	56秒82	全日本(富山)400m 4位、春先の記録が破れない!
9	47	12秒20	24秒96	57秒6	全日本(大分)200m 7位、400mは台風で中止! 調子よかったのに、スポレク沖縄スエーデンリレー優勝!
10	48	12秒57	25秒6	58秒47	全日本(沖縄)400m 3位、100、200mはスピード練習不足! スポレク岐阜のスエーデンリレー優勝!
11	49	12秒4	25秒72	58秒90	全日本(熊本)400m9位で、連続入賞が途切れる!
12	50	12秒6	26秒10	58秒88	全日本(岩手)400m 4位、春先の記録が破れない!
13	51	12秒73	25秒81	60秒13	全日本(静岡)200m 7位、400mは練習不足で走れない!
14	52	12秒91	26秒49	61秒66	全日本(松江)400m 5位、200m6位、新種目の1600mRで優勝、400mR3位!
15	53	12秒70	26秒00	62秒73	全日本(石川)400m9位が最高で入賞なし
16	54	12秒82	26秒94	62秒63	全日本(鹿児島)200m 8位、400mは練習不足で走れない!
17	55	13秒19	27秒03	64秒05	全日本(大阪)仕方なく出た400mH 3位、100m、400mは走る直前に故障、欠場!
18	56	13秒19	27秒22	64秒77	故障と向風で記録更新ならず。
19	57	12秒85	26秒86	64秒47	復活12秒台、地元での全日本は、200m7位
20	58	12秒88	26秒92	8秒19	12秒台に復活するも、6月から故障で全日本も入賞ならず
21	59	13秒06	27秒10	8秒27	故障が完治せず、全日本も入賞ならず。
22	60	13秒28	27秒12	8秒18	久しぶりの400mは67. 80、全日本300mHで個人初優勝

23	61	13秒32	27秒65	8秒25	夏から故障で練習できず、全日本入賞ならず
24	62	13秒49	27秒98	8秒31	